

日本脳科学関連学会連合第2回評議員会
議事要録

日時：平成25年7月4日（木）11：00-12：30

場所：慶応大学信濃町キャンパス 大会議場

出席者：(名簿順、敬称略)

日本解剖学会：岡部繁男、仲嶋一範

日本小児神経学会：杉江秀夫、水口雅

日本自律神経学会：岩田誠

日本神経回路学会：廣瀬明、小池康晴

日本神経化学会：木山博資、井上和秀

日本神経科学学会：宮下保司、田中啓治、柚崎通介

日本神経学会：水澤英洋、宇川義一、祖父江元

日本神経精神薬理学会：山脇成人、池田和隆、石郷岡純

日本神経内分泌学会：上田陽一

日本神経病理学会：高橋均、有馬邦正、村山繁雄

日本睡眠学会：本間研一、三島和夫

日本精神神経学会：武田雅俊

日本生物学的精神医学会：西川徹、加藤忠史

日本生理学会：狩野方伸（加藤評議員代理）、鍋倉淳一（伊佐評議員代理）

日本認知症学会：秋山治彦、岩坪威

日本脳神経外科学会：嘉山孝正、斎藤延人

日本リハビリテーション医学会：石合純夫、里宇明元

日本臨床神経生理学会：柿木隆介、飛松省三

欠席者：(名簿順、敬称略)

日本解剖学会：河田光博（委任状）

日本小児神経学会：大野耕策（委任状）

日本自律神経学会：荒木信夫（委任状）、黒澤美枝子（委任状）

日本神経回路学会：川人光男（委任状）

日本神経化学会：小泉修一（委任状）

日本神経精神薬理学会：石郷岡純（委任状）

日本神経内分泌学会：大磯ユタカ（委任状）、島津章（委任状）

日本睡眠学会：清水徹男（委任状）

日本精神神経学会：神庭重信（委任状）、齋藤利和（委任状）

日本生物学的精神医学会：大森哲郎（委任状）
日本生理学会：栗原敏（委任状）、
日本認知症学会：森啓（委任状）
日本脳神経外科学会：寺本明（委任状）
日本リハビリテーション医学会：水間正澄（委任状）
日本臨床神経生理学学会：辻貞俊（委任状）
日本臨床精神神経薬理学会：染矢俊幸（委任状）、大谷浩一（委任状）、古郡規雄（委任状）

事務局：岩淵、下山田、鈴木、丸岡、立花

配布資料：

- 資料 1 将来構想委員会からの活動報告
- 資料 2 2012 年監査及び決算
- 資料 3 2013 年予算案
- 資料 4 規約改正案
- 参考 1 評議員名簿
- 参考 2 アンケート結果
- 参考 3 『こころの健康社会を創る多次元ブレインプロジェクト：機能ネットワーク解析に基づく精神・神経疾患の革新的予防・治療法開発拠点の形成』
- 参考 4 『欧米における脳科学関連大型プロジェクトの動向について』
- 参考 5 日本学術会議主催学術フォーラム「こころの健康社会の創造に向けて」
- 参考 6 日本脳科学関連学会連合パンフレット

議事：

1. 連合代表からの活動報告

宮下連合代表より、昨年 7 月の脳科連結成以降の活動報告として以下の事項の報告があった。

- ・ 日本学術会議「大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープラン」公募への応募
- ・ 自民党「科学技術・イノベーション戦略調査会ヒアリング」での講演
- ・ 文部科学省主催「脳科学研究に関する懇談会」において、欧米における脳科学研究の動向について将来構想委員会が発表
- ・ 仮称「日本版 Brain Initiative」に関する WG への参画
- ・ 評議員アンケートの実施

2. 将来構想委員会からの活動報告

岡部将来構想委員会委員長より委員会開催状況及び活動内容について報告があった。

3. 議決事項

(1) 2012年監査及び決算について

事務局及び岡部監査委員より報告があり、承認された。

(2) 2013年予算案について

事務局より説明があり、原案のとおり承認された。

(3) 広報活動及び広報委員会設置について

宮下連合代表より、評議員アンケート結果を踏まえ、会員学会の情報を連合HPでも提供する機能を追加すること及び広報活動の適切な推進を担うため広報委員会を設置することの説明があり、承認された。

連合HP機能強化具体策としては、各学会の年次大会開催について（日時、場所、大会HPのURL等）の情報ページを作って各学会で情報共有する他、連合HPのトップページに各学会からのニュースを掲載する欄を設けることとし各学会からの情報提供を募ることになった。具体的手順・内容について意見が交換された。

また、連合HPのURLを、各学会HPにおいてリンク対象とするよう宮下連合代表より要請があった。

(4) 代表補佐の設置について

宮下連合代表より、政府関係者等と折衝を行う時の個人的な補佐として代表補佐を設置したい旨説明があり、承認された。また代表補佐として日本神経科学学会の松田哲也氏を任命することも合わせて了解された。

(5) 規約の改正について

宮下連合代表より、連合の英語名称から、定冠詞Theを削除すること及び先に議題にあった広報委員会設置、代表補佐の設置に伴う規約改正の提案があり、承認された。

(6) その他

4. 連絡事項

事務局より、以下2点について連絡があった。

- (1) 2013年会費納入について
- (2) 所属変更の際の事務局への連絡について

日本脳科学関連学会連合 第5回運営委員会 議事録

日 時：平成25年7月4日（木） 12：30～13：30

場 所：慶應義塾大学信濃町キャンパス 第3会議室

出席者：(名簿順、敬称略)

日本神経化学会：井上和秀

日本脳神経外科学会：斉藤延人

日本精神神経学会：武田雅俊

日本神経学会：水澤英洋

日本神経科学学会：宮下保司

日本神経精神薬理学会：山脇成人

欠席者：(名簿順、敬称略)

日本生理学会：伊佐正

日本リハビリテーション医学会：里宇明元

議 題：

- (1) 広報委員会について（審議事項）
広報委員会委員について審議し、本間研一評議員（日本睡眠学会）に委員長を依頼することとした。
- (2) 新規会員学会加入について（審議事項）
新規会員学会の加入手続きについて審議した。
- (3) 日本学術会議との連携について（審議事項）
日本学術会議との連携方策について審議した。

以上

日本脳科学関連学会連合 第6回運営委員会（メール会議） 議事録

1. 日時： 平成25年8月27日（火曜日）（メール配信日）～9月4日（水曜日）
正午（回答締切日）
2. 参加者： 伊佐正（日本生理学会）、井上和秀（日本神経化学会）、斉藤延人（日本脳神経外科学会）、武田雅俊（日本精神神経学会）、水澤英洋（日本神経学会）、宮下保司（日本神経科学学会）、山脇成人（日本神経精神薬理学会）、里宇明元（日本リハビリテーション医学会） 各委員
3. 議題：
 - （1）声明文「精神・神経疾患克服に向けた研究推進の提言について」の発表について（審議事項）
 - （2）日本脳科学関連学会連合が「主催」「共催」「協賛」「後援」をする際のガイドラインについて（審議事項）
4. 審議の結果：

議題（1）については声明文の内容について議論があり、寄せられた意見を反映した「精神・神経疾患克服に向けた研究推進の提言について 学会連合声明」案を作成した。またこれに付随してその中で引用される「神経疾患克服に向けた研究推進の提言」についても提案があり、水澤委員（日本神経学会）から改訂案が示され承認された。学会連合声明文案およびこれらの提言を日本脳科学関連学会連合加盟学会および評議員に送付し意見照会を行うこととなった。また、この声明文の発信元は日本脳科学関連学会連合 とすることとなった。

議題（2）については原案どおり承認された。

以 上

日本脳科学関連学会連合 第7回運営委員会（メール会議） 議事録

1. 日時：平成26年2月26日（水曜日）（メール配信日）～3月10日（月曜日）正午（回答締切日）
2. 参加者：伊佐正（日本生理学会）、井上和秀（日本神経化学会）、斉藤延人（日本脳神経外科学会）、武田雅俊（日本精神神経学会）、水澤英洋（日本神経学会）、宮下保司（日本神経科学学会）、山脇成人（日本神経精神薬理学会）、里宇明元（日本リハビリテーション医学会） 各委員
3. 議題：
 - （1）日本脳科学関連学会連合ロゴについて（審議事項）
 - （2）ロゴを使用する際のガイドラインについて（審議事項）
 - （3）「主催」「共催」「協賛」「後援」をする際のガイドラインについて（審議事項）
4. 審議の結果：

議題（1）～（3）について原案どおり承認された。

以上